



創立 2011年6月17日
SAITAMA UKISHIRO
JAPAN

埼玉浮き城プロバスクラブ

2024.12.20発行
No. 162



例会日 毎月第3金曜日 行田市商工センター 行田市忍2-1-8 TEL 048-553-0510
事務局 〒360-0841 埼玉県熊谷市新堀 811-5 (幹事 森田義弘方) TEL・FAX 048-531-3630
会長 岩崎 安裕 副会長 加藤 力也 幹事 森田 義弘 広報情報委員長 牧野 憲史

本日のプログラム

第163回 通常例会(12月20日)

国歌斉唱・プロバス賛歌斉唱
会長挨拶 会長 岩崎 安裕
幹事報告／委員長報告・交流担当・同好会報告 幹事 森田 義弘
年次総会 会長ノミニー選出について
バースデー報告と会員スピーチ
小島 敏男会員 根岸 友憲会員
保泉 欣嗣会員 加藤 力也会員
卓話『渋沢同族とその理念について』 阪谷 綾子様
ハッピーボックス披露 例会委員
閉会のことば 副会長 加藤 力也

第162回 移動例会(11月15日)

■幹事報告 幹事 森田 義弘
真岡市観光と宇都宮ライトレール乗車、宇都宮城址見学と題して、移動例会が開催されました。穏やかな天候の中、色鮮やかな紅葉に包まれ、「茶力経が坂」の昼食も大変おいしく、会員一同秋の良い思い出となりました。

お祝い

7月から10月に誕生日を迎えられた会員



会長スピーチ

日本資本主義の父 澁澤栄一について

会長 岩崎 安裕



師走を迎え、何かと慌ただしい時期です。早いもので、今年も暮れようとしています。

今回は、明治時代の実業家であり、「日本資本主義の父」とも呼ばれた澁澤栄一。2021年には彼を主人公としたNHK大河ドラマ『晴天を衝け』が放映され、改めてその名が知られるようになった。7月3日に発行された新一万円の肖像に起用されるなど、没後90年以上が経過して今なお注目を集める、近代日本を代表する偉人であります。

「公益の追求」を信条とした澁澤栄一が設立や運営、あるいは出資者そして関わった企業は約500社にのぼる。その他にも社会福祉や教育事業の団体を含めるとさらにその数は増える。設立から100年を超えた今も第一線で業界を索引している企業は多く、澁澤栄一の遺産は現代においても脈々と受け継がれている。某社の調査では、澁澤栄一が設立に関わった企業を母体として合併・被合併などさまざまな変遷を繰り返し、現在も事業を継続している。「澁澤栄

一関連企業」は167社を数えた。明治維新前後に誕生し、経済の勃興期ともいえる時代を索引した企業は、今でも確かな存在感を示している。

【調査結果】

1. 「澁澤栄一関連企業」は167社を数え、そのうち上場企業は98社で過半数を占める。売上高ではENEOS（東京都千代田区）が最も高く、1000億円以上の企業は85社に上った。
2. 業種別では製造業が49社最も多く、次に金融・保険業が35社。両業界で半数を占めた。その他、電気・ガス事業者や鉄道業など生活インフラに関連する業種が多数を占める
3. 業種別にみると100年を超える「老舗企業」が100社を数えた。最も業歴が古いのは1673年創業の三越伊勢丹である。

(参考資料：TDB抜粋)

どんな1年になりましたか、これから寒さに向かいますのでどうぞお健やかに過ごしてください。来年も良い年でありますようお祈り申し上げます。

第157回例会 ハッピーボックス発表

◎紫陽花が鮮やかな色合いで見頃を迎えています。渡良瀬遊水地では、トラフズクのひなが誕生し、巣立ちを終え親鳥と離れて愛らしい表情を見せています。当クラブも14年を迎え、会員互いの協力のもとで楽しいクラブでありたいと願っています。(岩崎会長) ◎役員の皆様ご苦勞様です、お気持ちお察しいたします。プロバスクラブにも多事総論が必要だと思ひます。(渡邊顧問) ◎岩崎会長並びに執行部の皆様、また各委員会の皆様、一年間誠にご苦勞様でした。来年度は非常事態の中でのスタートですが、体調管理に努め執行部の皆様にサポートしていきたいと思ひます。(須郷顧問) ◎今日は夏至ですが、丁度満月だそうです。天気が良ければきれいなブルームーンが見られそうです。(畠山顧問) ◎雨にも負けず、強い日差しにも負けず、頑張りたいと思ひます。こんな季節は健康への心掛けが一番です。皆様に会えるのが楽しみです。(高橋会員) ◎不安定な社会に梅雨の遅れ、これから猛暑へ。何はともあれ、お互いに健康第一に留意しましょう。(保泉会員、鈴木克枝会員、藤倉会員) ◎大国のエゴがむき出し、嫌な世の中です。環境も最悪、どうしましょう。(小島会員) ◎高校野球の埼玉県大会が始まったようです。どこの高校が出られるか楽しみです。(根岸会員) ◎梅雨に入り体調を大切にしてください。本日は私のつたない話を最後まで聞いてい

ただき有難うございました。これからも宜しくお願ひ致します。(加藤会員) ◎紫陽花の美しい頃となりました。いよいよ梅雨入りの模様です。(大澤会員) ◎欠席が多く申し訳ありません。体調が戻り次第出席を続けたいと思ひます。(椎橋会員) ◎6/7にコロナで遅れ遅れの高校卒業65年記念同窓会で45人出席、小生校歌のソングリーダーをさせていただきました。感激しました。(田口会員) ◎パリのシャルルドゴール空港で車を借り、ピレネー山脈を越えてスペインを周遊し、再びパリ迄戻り4800km走行しました。でも疲れしました。(鈴木秀憲会員) ◎加藤理事に誘われて8月の全日本プロバス五所川原大会に出席予定です。帰路は野辺地町、本田静六博士の鉄道防雪林を探訪する旅を楽しんで参ります。(小林会員) ◎13回目の創立記念日おめでとうございませう。素晴らしい人々に出会えて多くのことを学んでいます。(木村会員) ◎さわやかコンサートも無事終わり、お疲れ様でした。暑さを迎えますので皆様ご自愛くださいませ。(安部会員) ◎遅い梅雨を迎え、気の滅入る日々が始まります。元気に頑張っていきたいと思ひています。(山本会員、牧野会員、柿沼会員) ◎長い休みをしてご心配をおかけし申し訳ありません。2月誕生日のお祝ひ有難うございませう。80才になりました。(宮根会員)

文責 藤倉新平

第158回例会 ハッピーボックス発表

◎移りゆく季節、その時季特有の空気の匂を感じる方も多いでしょう。秋分を迎えキンモクセイの開花が待ち遠しいです。渡邊顧問のご快癒お祈りしています。(岩崎会長) ◎今期初めての例会、皆様と楽しく開催出来ました。これからも宜しくお願ひします。(加藤副会長) ◎暑い夏でしたが、庭のレモンはしっかりと黄色に色づいています。秋は確実にやって来ます。(森田幹事) ◎木村会員の卓話「北朝鮮よもやま話」興味津々ですね。(畠山顧問) ◎久しぶりの例会、皆さん今日は!ご健勝な様子何よりです。木村さんの卓話楽しみにしています。(須郷顧問) ◎暑い夏もようやく過ぎ秋が来ました。実りの秋、栗、柿、葡萄等色々の果物のおいしい季節です。(根岸会員) ◎石破総理が防衛長官としての初入閣時、政務官として1年仕えました。イラクへ戦後、長官命令で派遣されました。「秋の陣 石破茂に天の声」政治と金で石破苦戦、頑張れ!!(小島会員) ◎今日は誕生祝ひありがとうございます。理事、役員の皆様、いつもお世話様です。(澤田会員) ◎木村会員の卓話、「北朝鮮のよもやま話」を楽しみに拝聴します。(保泉会員) ◎年をとると特にハッピーなことはありません。(椎橋会員) ◎80才過ぎ

まで生きられまいと思ひていたが、今月87才になりました。皆様と一緒にプロバス会員として生きることが長生きに良いのだと思ひております。今後ともよろしくお願ひ致します。(高橋会員) ◎市民大学の成田氏の史跡巡りの途中、ギックリ腰でダウンしました。今日で9日目、湿布薬が効いて経過良好。ヨカッター(田口会員) ◎久々の例会皆様お元氣でお過ごしでしょうか。庭の芝刈、雑草等掃除に明けくれています。木村会員の卓話楽しみです。(藤倉会員) ◎すっかり秋らしくなりました。皆様にお会い出来る事を楽しみにしておりました。暑い日もまだまだあるようですが御健勝にてお過ごし下さい。(安部会員) ◎地球沸騰と言われる暑さで夏日も150日を越したそうです。今年は秋や冬がいつ来るのか待ち遠しいですね。兎に角元氣に過ごしましょう。(國分会員) ◎久しぶりに会員の皆様にお会い出来る嬉しい限りです。(木村会員、山本会員、鈴木克枝会員) ◎久しぶりの例会、木村会員の卓話楽しみにしています。(大澤会員) ◎所用で早退します。木村さん失礼しました。(鈴木秀憲会員) ◎プロバスクラブも4ヶ月振りのリスタートとなりました。役割分担も変わり心機一転です。(小林)

文責 小林晴夫



第161回 例会卓話

「北朝鮮よもやま話」

木村 忠夫

北朝鮮ほど謎に満ちた国は他にありません。マスコミの情報を見る限り、北朝鮮は金一族による独裁国家で恐怖政治が行われ、脱北者が絶えず、政権を批判すると捕らえられ、民衆は貧しく日々の食糧にも事欠くと漏れ伝わってきます。

更に日本に向けてミサイルを発射して脅しをかけ、日本に工作員を送り込み、多くの日本国民を拉致して自国で強制労働をさせているといわれています。これは果たして本当でしょうか。北朝鮮は一体どんな国なのでしょう。北朝鮮の国民は何を考えてどういった生活を送っているのでしょうか。謎に満ちています。それを理解するにはこの目で見聞き肌で感じてみたいとの思いを永い間抱いておりました。しかし現実には国交がなく鎖国状態で、旅券の発行等の在外公館業務は朝鮮総連が掌握しており、朝鮮総連が可としない限り渡航はできません。

では、行けない国に何故行けたのかに説明して置かなければなりません。

私は日本通運に在職中、2年間海外投資会社の大連日通コンテナ製造会社の社長時代がありました。私の北朝鮮渡航の願望に当時一緒に働いた中国人がいろいろ動いてくれて、2011年北朝鮮平壤で開催のメーデー祭に、中国人ツアーの一行に潜りこむことが出来ました。

新義州駅で厳重な所持品検査

北京発の国際列車で鴨緑江を渡り、北朝鮮の入り口新義州駅で厳重な所持品検査を受けいよいよ北朝鮮に入国です。一路北朝鮮の首都平壤駅を目指します。車窓からの風景はくねくね曲がったあぜ道、牛スキにひかせた農耕風景、暖房用に切断された切り株だらけのはげ山が続きます。北朝鮮の首都平壤駅の構内は、人影も疎らで気味が悪いほど静まり返っていました。

南北分断の最前線「板門店」

平壤市内から大型観光バスで215km先の板門店を目指します。

平壤市内から片側3車線の高速道路に入ります。高速道路には電柱等高い構築物は見当たりません。何時でもどこでも航空機の発着が出来るようにできています。2時間ほどの走行中対向車線ですれ違った車両は4～5台程度で、すべて緑色の軍用車でした。

トイレ休憩でバスを観察すると日野自動車製と広電交通の文字が読み取れました、どのような経緯を経て北朝鮮に持ち込まれたのでしょうか。

北緯38度線が南北の国境ではありません。厳重な鉄

条網で仕切られた軍事境界線があります。これが国境です。軍事境界線は南北それぞれ2kmの非武装地帯が設けられており、農民が耕作しています。非武装地帯の立ち入りは厳重で、野生動物の天国となって、絶滅危惧種の動植物が増えているとの説明でした。

板門店はブルーで統一された平屋建ての建物が6～7棟並列しています。その真ん中を10cm程の白線が建物内外に引かれています、これが事実上の国境です。銃を担いだ南北の兵士が言葉を交わすことも厳禁のなか睨み合って立哨しています。

万寿台で金日成銅像に花束

おめでたい名前で北朝鮮の聖地が万寿台の丘です。平壤市内を一望できる絶景の場所に金日成像と、現在は2代目金正日と親子2代並んで立っています。

巨大像の背後には革命の聖山という白頭山を描いた巨大なモザイク壁画が屏風のように両手を広げています。また像の左右には抗日革命闘争と社会主義建設の歴史を刻んだ戦士の群像が立ち並んでいます。

立像に献花する人が後を絶ちません、自分は嫌だなどと言える雰囲気ではありません、郷に入っては郷に従えで一礼して献花してきました。

ここで予期しないことが起きました、金日成像を真似て右手を高く上げて写真に納まろうとしました、すかさず刑事風の男4～5人に囲まれ、強く阻まれました。

同じような出来事が別件でありました。宿泊ホテル内のロビーに掲げてあった金日成・金正日親子2代の等身大の肖像画の前で写真に納まろうとしました、この時も刑事風の男に阻止されました。何故悪いのか咄嗟に判断に苦しみましたが、敬愛する将軍様親子を胴切りにして写真を撮るのは不敬に当たり、撮るなら全身足元まで入れて撮りなさい、ということでした。

世界一のマスゲームに感嘆

モランボン(牡丹峰)競技場でマスゲームを見ました。平壤メーデー祭は北朝鮮と国交のある国から10,000人の観光客を受け入れたと聞きます。マスゲーム競技者は10万人を動員したと主催者の発表です。競技は若さ溢れる10代の若者が繰り広げる団体徒手体操、チアリーディングが途切れることなく展開され圧巻でした。

一方観覧席の反対側に陣取った1万を超す小学生が、次から次へと動画もどきに繰り広げられる朝鮮古来の物語や、金将軍様の生まれた時から建国までの来歴、豊作に波打つ黄金色の稲穂、等々の絵巻が2時間ほどマスゲームと並行して展開され息を飲みました。

金日成広場で集団ダンスを見る

テレビ、ニュース等で閲兵式、軍事パレード等でおなじみの金日成広場で一万人超の若い男女が繰り広げるダンスを見ました。色とりどりの民族衣装のチマチョ

ゴリをまとめて男女は、これぞ地上の楽園と言わんばかりに踊る姿に圧倒されます。

紙面の制約もあり、社会主義国家の象徴「千里馬像」凱旋門「革命のシンボル」主体思想塔等と、高麗の古都「開城」も省略しました。平壤の地下鉄のこと、大同江沿いの高層マンションのこと、北朝鮮冷麺のこと、大同江ビールのこと等は次の機会に譲りたいと思います。

3代目金正恩は令和6年1月に韓国を「第一の敵対国」とするよう憲法改正を指示しました。金日成以来の「祖国統一」を放棄する対韓路線の大転換で、朝鮮半島の統一が遠のいた感じがします。予測不可能な国の動向に目が離せません。日本と朝鮮は引越しの出来ないお隣さん同志です。近所の付き合い方も難しくなるばかりですが、朝鮮半島の和の到来を願わずにはおられません。

会 員 投 稿



ギャンブルについての考察

森 田 義 弘

近頃急に紙面を賑わしているメジャーリーグのギャンブル事件について、少し考えてみようと思います。小生も高校生の頃に身近にあったパチンコに興味をもちました。高校からの帰り道には友人と群れを成して駅前を闊歩していました。やはり当時の熊谷駅前にはパチンコ屋がいくつもあり、友達と一緒にこわごわと中へ入りパチンコに興じたものです。当時小生の高校は一早く服装の自由化に取り組み、学生服は着ていませんでしたので店に出入りしやすかったのです。当時ですからたまにチョコレートが賞品として貰えたぐらいで、今のように換金することはありませんでした。大学では賭け麻雀、会社員になってからは競馬、ゴルフでのチョコレートのやり取りと一通り嗜んできました。お陰様でそれ以上に深入りもせず、今回の某氏の様に解雇や破産の憂き目に会うことはありませんでした。

ギャンブルにはまる典型はその勝った時の賞金の大きさでしょう。人間の記憶とは都合の良いもので、ギャンブルでたまたま勝った時の記憶が強く残り、細かく積みあがった負けた金額は忘れてしまうそうです。『貧者の税金』とも言われている宝くじがその典型です。300円が何億にもなるように設定されています。それに釣られて皆さん列をなして銀座の宝くじ売り場に並ぶわけですから。学生の時、数学の授業で教師が面白い例えで確率論を教えてくださいました。丁半博打での必勝法です。都度負けたら次の掛け金を倍にするというものです。丁半博打は確率50%ですから、2回続けて偶数の出る確率は 0.5×0.5 で0.25つまり25%となり、3回続けて偶数の出る確率は $0.5 \times 0.5 \times 0.5$ で0.125、つまり12.5%となります。つまり87.5%は奇数の出る確率となるわけですから数学の教師は4回目に奇数が出ると読んで負けている金額の倍額を賭ければ負けを取り戻せるよと教えてくださいました。これには胴元の取り分

が考慮されていないので、実際には使えませんが、確率論に興味を持たせることには成功しています。そもそも確率論はギャンブルの世界から発展してきた学問です。ポーカーやバカラ等の必勝法として発達しました。

ギャンブルを評価する尺度には確率と期待値（還元率）が有ります。それでは期待値、還元率について考えてみましょう。還元率とはいくら戻ってくるかです。我々が良く買う宝くじはなんと約45%です。胴元（みずほ銀行）が55%もピンハネするわけです。高額な1等賞金にばかり目がくらむとみずほ銀行に上手くやられてしまいます。ちなみに宝くじの1等くじの当たる確率は、年末ジャンボの発行予定枚数は4億6000万枚です。1等の当せん本数は23本なので、当たる確率は4億6000万枚のうち23本。つまり約2000万分の1という天文学的な低い確率となります。0.0000005%ですね。データによれば、飛行機事故で死亡する確率は約20万5552分の1。0.00048%、自動車事故で死亡する確率は0.9%だそうです。つまりジャンボ宝くじで1等賞に当たるのは飛行機事故で1000回死ぬより低い確率となるわけです。宝くじが『貧者の税金』と言われる所以です。競輪、競馬の還元率は約75%、かのパチンコは85%、これから日本でも展開されるカジノは90%以上となるそうです。期待値ですからそこには運が付きまといまいます。確かに1枚でも買えば当たる確率は出てきます。2枚なら2倍、3枚なら3倍。確率論で考えれば絶対に当たらないと理解していても、小生もこの誘惑に負けて買ってしまいます。夢を買うんだと思えば良いと負け惜しみで自らを納得させています。

振り返れば、我々も知らない間にギャンブルをさせられています。例えば、大学受験、就職する業界、会社内での派閥、はたまた連れ合い(?)! etc.

この駄文をお読みくださる我がプロバスクラブの会員各位は、少なくともギャンブルの敗者ではないはずです。今までの人生破綻せずに、プロバスクラブの活動を楽しんでいますから。

話題の当人、かの選手も元通訳もこの難所をうまく乗り越えてほしいものです。